

ほんわ館だより

第135号

令和5年12月発行
中山町立図書館 ほんわ館
中山町大字長崎8038-9
TEL: 023-662-6688



開館時間
10:00～19:00
12月の休館日
4日・11日・18日・25日
29日・30日・31日
今月のおはなし会は
9日(土)
11:00～11:40

山茶花(サザンカ)

紅葉の季節が終わり枯れ葉一色になった冬の庭に、山茶花は赤や白の愛らしい花を付けて楽しませてくれます。日本に古くからある花木で、九州や四国などの暖かな地域の山林に自生していたものが、品種改良され各地で植栽されるようになりました。

「12月は色の消える月です。菊のないあとにこの花が残って咲きます。見ばえのしない花を飾るがゆえに、一年の終わりは平安におちついで無事に暮れるのではないでしょうか。山茶花があることを思うと、12月はなるほど一年の鎮めだな、どうなづけます。」(『幸田文 季節の手帖』幸田文/著 平凡社【914.6/コ】より一部抜粋)

街では12月を待つことなくクリスマスや年末の商戦が賑やかに始まっています。新型コロナによる行動制限が無くなり、いつもの年末が戻ってきました。もう何度も忘年会をされた方もいることでしょう。それでも一年の締めくくりは、いつものように穏やかに過ごしたいものです。今年一年ほんわ館をご利用いただきありがとうございました。新年は4日から開館します。



クリスマスワークショップ&おはなし会のお知らせ

今月はおはなし会の中でクリスマスの工作をします

★日時: 12月9日(土)11:00
★場所: ほんわ館多目的室
どなたでも参加できます♪時間までにお越し
ください



詳しい内容は
チラシやポスター、
ほんわ館ホームページをご覧ください♪

ほんわ館まつり
ご来館ありがとうございました

10月29日(日)ほんわ館まつりが
開催されました。
木の実を使ったワークショップや
きくちえつろうさんの『ピエロとあそ
ぼう&読み聞かせ』などが開催さ
れ、秋の楽しいひと時を過ごしました。

第104走者



『大ピンチずかん』
鈴木のりたけ/作 小学館【E/ス】

愛読書リレー

今月のランナーは穂積陽子さんです！

『大ピンチずかん』
鈴木のりたけ/作 小学館
【E/ス】



私が紹介する本は「大ピンチずかん」という絵本です。

本の題名を見た瞬間に、どんな大ピンチが載っているのかと、とても興味が沸きました。実際にこのずかんを読んでみると、誰もが一度は遭遇した事のあるような、普段の生活の中に潜んでいる大ピンチがかわいい絵と共にたくさん紹介されていました。

我が家も子供達も同じような大ピンチに遭遇しているので、共感できるものがたくさんありました。

家族みんなで「あるある！！」と言いながら楽しく読めるずかんです。

大ピンチを知れば、いつ大ピンチになってもこわくない！このずかんを読んで、日常で起こる突然の大ピンチに備えてみてはいかがでしょうか？

♪ありがとうございました！次のランナーは森谷里恵さんです！♪



今月のおすすめコーナー「年末年始」～みんな笑顔で年末年始～



今年も残りわずかとなりました。何かとあわただしい季節です。
クリスマスにお正月、忘れちゃいけない（でも忘れない・・・）大掃除。
今年はほんわ館の本を活用して楽しい年末年始を過ごしませんか？

▶『クリスマスの
ハンドメイドBOOK』
ブテツイク社
【594/ク】



◀『きちんと祝いたい新しいおせちとごちそう料理』
堤 人美/著 朝日新聞出版【596.4/ツ】

▶『世界一親切な片づけの教科書』
長島 ゆか/著 KADOKAWA
【597.5/ナ】



◀『農家が教える手仕事＆クラフト』
農山漁村文化協会 【750/ノ】

今月も皆さんのお役にたてるような本を取り揃えて
ご来館お待ちしております



◀『お菓子とケーキ
絞り・飾り・生地
デコレーションBOOK』
植本 愉利子/著
成美堂出版【596.6/ウ】



新しく入った本



【小説・エッセイ】

- 『椿ノ恋文』 小川 糸/著 幻冬舎 【913.6/オ】
- 『黒い絵』 原田 マハ/著 講談社 【913.6/ハ】
- 『野火、奔る』 あさの あつこ/著 光文社 【913.6/ア】
- 『照子と瑠衣』 井上 荒野/著 祥伝社 【913.6/イ】
- 『喫茶おじさん』 原田 ひ香/著 小学館 【913.6/ハ】
- 『悪逆』 黒川 博行/著 朝日新聞出版 【913.6/ク】
- 『列』 中村 文則/著 講談社 【913.6/ナ】
- 『アンと幸福』 坂木 司/著 光文社 【913.6/サ】
- 『わたしに会いたい』 西 加奈子/著 集英社 【913.6/二】
- 『夜明けのはざま』 町田 その子/著 ポプラ社 【913.6/マ】
- 『マリスアングル』 誉田 哲也/著 光文社 【913.6/ホ】

【こどものほん】

- ◀『サンタさんはどうやってえんとつを
おりるの？』 マック・バーネット/文
ジョン・クラッセン/絵
徳間書店
【E/ク】



▶『ぎんがてつどうのよる』
宮沢賢治/原作 武田美穂/絵



【生活書・教養書】

- 『老いてこそ、スマホ』 牧 壮/著 主婦と生活社【694.6/マ】
- 『坂本図書』 坂本 龍一/選書 坂本図書 【019.9/サ】
- 『検証ナチスは「良いこと」もしたのか？』 小野寺 拓也/著 岩波書店 【234.0/オ】
- 『日本の歪み』 養老 孟司/著 講談社 【304/二】
- 『腰痛は、タイプ別ちょっと運動で治す！』 金岡 恒治/監修 NHK出版【493.6/ヨ】
- 『御朱印でめぐる東北のお寺』 地球の歩き方編集室/編 Gakken 【185.9/コ】
- 『Dr.モルック フィンランドからつながる笑顔』 ハツ賀 秀一/著 心書院 【786.9/ヤ】
- 『笑いのある世界に生まれたということ』 中野信子 兼近大樹/著 講談社 【779.1/ナ】

ここに掲載されている本は一部です